※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育科	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新高等保健体育 改訂版（大修館書店）						
副教材等	最新高等保健体育ノート 改訂版（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業に取り組む際の大前提として、日頃の生活習慣を見直し、体調管理がしっかりできた状態で望むこと。
・1、2 年次で徹底してきた授業規律に関しては継続して守ること。
・3 年次では種目をグループごとに選択し、授業計画をグループで協力して作成し、その計画に従って実践するため、計画性や協調性を意識して取り組むこと。

２　学習の到達目標

健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生徒自らが主体的に授業に取り組み、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図る。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。
評価方法	レポート ワークシート 観察	レポート ワークシート 観察	確認テスト スポーツテスト タイム計測 観察	確認テスト レポート ワークシート 発表 観察

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	体育理論	第４章スポーツの歴史 第１節　スポーツの歴史と文化 第２節　スポーツと現代社会	○	○		○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	授業態度 発問評価 課題の内容・提出状況
	体つくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動 集団行動 ラジオ体操第2	○			○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	確認テスト 観察　等
	スポーツテスト	握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ハンドボール投げ	○	○		○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	スポーツテスト ワークシート 観察　等
	水泳	クロール、平泳ぎ＋α（バタフライ・背泳）	○		○	○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 c:勝敗を競う喜びを味わい、各種目の技能を高めることができる。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	タイム計測

※令和３年度以前入学生用

	選択Ⅰ	男女２グループずつに分け、 ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン ・サッカー ・ラグビー ・ソフトボール ・テニス ・卓球 から１種目選択	○	○	○	○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 c:勝敗を競う喜びを味わい、各種目の技能を高めることができる。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	ワークシート レポート 観察　等
	選択Ⅱ	男女２グループずつに分け、 ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン ・サッカー ・ラグビー ・ソフトボール ・テニス ・卓球 から１種目選択	○	○	○	○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 c:勝敗を競う喜びを味わい、各種目の技能を高めることができる。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	ワークシート レポート 観察　等
後期	体育理論	第５章　運動やスポーツの学習方法 第１節　運動のしくみ	○	○		○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	授業態度 発問評価 課題の内容・提出状況
	体つくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動 集団行動 ラジオ体操第2	○			○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	確認テスト 観察　等

※令和３年度以前入学生用

	スポーツテスト	握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ハンドボール投げ	○	○		○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	スポーツテスト ワークシート 観察　等
	選択Ⅰ	男女２グループずつに分け、 ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン ・サッカー ・ラグビー ・ソフトボール ・テニス ・卓球 から１種目選択	○	○	○	○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 c:勝敗を競う喜びを味わい、各種目の技能を高めることができる。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	ワークシート レポート 観察　等
	選択Ⅱ	男女２グループずつに分け、 ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン ・サッカー ・ラグビー ・ソフトボール ・テニス ・卓球 から１種目選択	○	○	○	○	a:主体的に授業内容に取り組み、健康・安全を確保することができている。 b:自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。 c:勝敗を競う喜びを味わい、各種目の技能を高めることができる。 d:各種目の技術の名称、体力の高め方、課題の解決方法などを理解できる。	ワークシート レポート 観察　等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。